

建築空間と知的活動の階層モデル

知的活動の階層

第1階層

情報処理

知識情報の定型処理

第2階層

知識処理

知識情報の調査・加工
知的価値向上

第3階層

知識創造

価値創造、イノベーション

① 知的活動執務者

人・組織の意識や行動
(Behavior)

環境整備

場の活性化・モチベーション

集中(定型・事務処理)

集中(収束的)

職種別・行動時間重要度
予測プログラム
OCCUPATIONS

集中(拡散的)
コミュニケーション
(フォーマル)
コミュニケーション
(インフォーマル)

リラックス
リフレッシュ

モチベーション
喚起・向上

企業理念共有

② 設計者／経営者

空間／環境・設備の計画
(Planning)

環境の維持・保全

- ・労働環境(熱・空気・光)
- ・衛生環境(環境計測・清掃)

空間／環境の質の向上

- ・快適環境(心理・生理・物理)
- ・健康環境(内装材料等)
- ・空間品質(広さ・インテリア・家具・IT等)

知識創造を刺激する 空間と環境

設計ガイドライン
(計画シート)

③ 社会

知的生産性向上の評価と推進
(rating & promotion)

主観的評価による 知的生産性向上の推進

主観的評価システム(SAP)

知的生産性の客観的評価 と経済的価値の明示

知的生産性評価システム

4つの中間指標



執務者の知的生産性向上を評価

経済的価値の評価

CASBEE評価の一部拡充